

Cafe とものつくる 認知症カフェ

開設応援助成



認知症カフェの開設を応援します

全国に増えつつある「認知症カフェ」。各地に多くのカフェが誕生することを願い、新しくカフェを立ち上げる団体、グループを応援します。「認知症カフェ」を全国へ広めるための助成金です。

認知症カフェ

認知症の人やその家族、認知症のことが気になる人、ボランティア、そして医療やケアの専門職、行政担当者などが気軽に集まりお茶を飲みながら語り、ひと時を過ごせる場所です。近隣の認知症の人への理解、参加者の中からの早期発見、さらにはコミュニティの再生・醸成といった様々な意義・目的があると考えられています。

認知症になっても住み慣れた地域で暮らすために・・・

超高齢化社会の現在、認知症のご本人が、できるだけ住み慣れたまちで力を発揮し暮らしていけるよう、認知症の人を地域で支えていくことが求められています。

「認知症カフェ」の広がり、認知症になっても住み慣れた地域で暮らせる、そんな社会の実現につながるよう、あなたの大切なまちに「認知症カフェ」を開設してください。

向こう3年間の運営を応援します

●募集期間

2016年9月1日(木)～10月7日(金)(必着)

●助成金額

総額 2000万円

1か所につき最大100万円まで

●助成対象

2017年2月～4月の間に開設する認知症カフェに開設のための初期費用と、3年間の運営費として



Cafe

とものつくる

認知症カフェ 開設応援助成

1. 助成対象

- ・2017年2月から4月まで(贈呈後3か月以内)に新規で「認知症カフェ」を開設する予定があること
- ・開設後、運営できるだけの会場、スタッフが確保できること
- ・3年以上継続が見込めること
- ・地域活動として意義があると思われる運営方針であること
- ・「認知症カフェ」は日本国内での開催であること
- ・法人格の有無は問わないが、「認知症カフェ」での営利を目的としない団体・グループであること
- ・他の団体から開設のための助成を受けていないこと。ただし、継続するための他の助成や補助金は問わない
- ・政治活動、宗教活動又は利用者に対する営業活動を行わない団体・グループであること
- ・法令および公序良俗に反しない団体・グループであること
- ・反社会的な活動にかかわる団体・グループでないこと
- ・飲食の提供等にあたり、衛生面に十分配慮していること
- ・参加者の個人情報およびプライバシーの尊重・保護に万全を期すものであること

2. 助成期間と金額

1か所につき、開設のための初期費用と向こう3年間の運営費として最大で100万円まで助成します。

3. 募集期間

2016年9月1日(木)～10月7日(金)(必着)

4. 助成内容

開設のための準備費、および向こう3年間の運営費として使用できます。

運営費の中には、30%まで人件費を含むことができます。

5. 応募方法

応募書類をホームページからダウンロードするか、朝日新聞厚生文化事業団にメール、電話、FAXなどで直接請求し、郵送で応募してください。

6. 選考方法と結果

- ・選考は朝日新聞厚生文化事業団内に設けた選考委員会で行います。
- ・1次選考結果を2016年10月末までに文書でご連絡します。
- ・1次選考を通過した団体・グループには、本団職員による電話または訪問での取材を行わせていただきます。
- ・助成を受けられた団体・グループ、カフェについては、朝日新聞厚生文化事業団ホームページなどで公表するほか、朝日新聞紙上で発表します。
- ・選考結果の発表および贈呈式は、17年1月を予定しています。
- ・助成を受けられた団体・グループは開設時のほか、年1回の報告書と収支簿を提出いただきます。

7. お申し込み・問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団

「認知症カフェ開設応援助成」事務局

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

TEL: 03-5540-7446 FAX: 03-5565-1643

Email: n-cafe@asahi-welfare.or.jp

<http://www.asahi-welfare.or.jp/>